

「神の義があなたを救う」
ローマの信徒への手紙 3 章 21-26 節

2020.10.25

●**アウトライン**

1. 「宗教改革」ってなに？
2. 神の義があなたを救う
 - ・ 宗教改革の中心的テーマとなった御言葉
 - ・ 「福音には、神の義が啓示され」（1 章 17 節）、「ところが今や、…神の義が示されました」（3 章 21 節）
 - ・ 聖書が語る 2 つの「神の義」
 - ① 人間の罪に対して聖なる裁きをくだされる神の義、正しさ。
 - ② 罪人である人間を、御子イエス・キリストによって、救ってくださる神の義、誠実、真実。
 - ・ 「信仰によって義とされる（信仰義認）」
3. ただ恵みによって
 - ・ この聖書の大事な教えが骨抜きのように忘れられていた中世後期。
 - ・ 当時の「救いの教え」の問題点
 - ・ 誰よりも「罪の問題」に苦しんだマルティン・ルターという人
 - ・ ルターの受動的な神の義の発見 = 「塔の体験」
 - ・ 私たちの救いはただ神の恵みによって与えられる。

●**聖書箇所**

【ローマの信徒への手紙 1 章 16-17 節 新約聖書 273-274 ページ】

「わたしは福音を恥としない。福音は、ユダヤ人をはじめ、ギリシア人にも、信じる者すべてに救いをもたらす神の力だからです。福音には、神の義が啓示されていますが、それは、初めから終わりまで信仰を通して実現されるのです。『正しい者は信仰によって生きる』と書いてあるとおりです。」